

まちのうごき
面積 7.67km²
(12月1日現在)
世帯数 18,083世帯
人口 53,408人
男 26,223人
女 27,185人
(11月中)
生まれた人 45人
亡くなった人 25人
転入した人 232人
転出した人 194人



No.541

平成5年(1993年)1月1日

◎発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20)
◎編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111



勝山公園にて

ふるさとと呼べるまちづくり



市民の皆さん、あけましておめでとうござ
います。

一九九三年の輝かしい新春を、ご家族おそ
ろいで健やかにお迎えのことと、心からお喜
び申し上げます。

昨年、本市は、市制施行二十周年という節
目の年を迎え、多くの市民の参加を得、夢と
ロマンに満ちた香後フェスティバルなど多彩
な記念事業を開催し、明るい未来に向けての
新たな出発点といたしました。

とりわけ、急速に進行する人口の高齢化に対応し、一人暮らしや寝たき
り老人へのきめ細かな在宅福祉の充実に努めるとともに、市民みんなで高
齢化を考える「健康長寿フェスティバル」や、高齢者実態調査、高齢者世
帯への家賃の一部助成などを実施いたしました。

また、街路、道路、水路の改良や、上・下水道事業の推進など、生活関
連施設の整備を図るとともに、教育環境の充実や星空観測所の建設、市民
会館の大規模改修などに積極的に取り組みました。さらに、米国サラトガ
市や、中国杭州市との友好交流事業の推進を図ることができました。

これひとえに、市民の皆様方の温かいご支援、ご協力の賜であり、心から感謝を申し上げる次第であります。

さて、今日、私達を取り巻く諸情勢は、大きな変動をきたし、新しい時代へと進む新たな潮流の中で、市民の価値観も多様化し、行政ニーズも高
度化をきたしております。

こうした中で、私は、市民の要請に応え、市民一人ひとりがふるさとと
呼べる福祉と文化の香り高い定住都市に向けて、魅力あるまちを創造して
いきたく存じています。

特に、快適な住環境を作り出すためには、本市の都心である阪急東向日
駅周辺の整備や阪急連続立体交差化に向けての取り組み、上水の安定供給
や公共下水道事業の早期完成、総合雨水排除計画に基づく浸水地域の解消、
生活道路や、街路の整備、緑の保全など、都市基盤を整える事業の推進を
図る所存であります。

また、本格的な高齢社会の到来を目前に控え、高齢者が健康で生きがい
を持ち、安心して暮らせるまちとするため、高齢者施策の今後整備すべき
実施目標等を、具体的に示す「老人保健福祉計画」の策定に向けての取り
組みをはじめ、福祉施策の充実や福祉施設の整備に努めるとともに、福祉
会館の建設に着手してまいりたく存じます。

さらに、生きがいと心の豊かさを育むため、生涯学習の推進をはじめ、
文化施策の充実や市民から待望されている「市民温水プール」の建設、星
空観測所の開所に努めてまいる所存です。また、国際交流、平和施策、女性
政策の充実強化に努めてまいりたく存じます。

来るべき二十一世紀に向けて、解決すべき課題は、山積いたしております
が、私は、市民の皆様とともに、「誰もが住みたくなる魅力あるふるさ
とづくり」に全力を挙げて取り組む所存です。

市民の皆様方の力強いご支援、ご協力を願い申し上げますとともに、
皆様のご健康とご多幸を心から祈念いたしまして、年頭にあたってのご
挨拶とさせていただきます。

向日市長

民秋信夫